まちのみんなで支える暮らしづくり
～地域主体の共助のとりくみ～

三豊市観光交流局提供

行政だけでは支えきれない…
そのヒント、
三豊で探しませんか？

地方創生実践塾
in香川県三豊市
11/5木→11/6金

会場

瀬戸内暮らしの大学
身の丈商店街　ほか

定員

25名(先着順)

参加費用

一般参加者　10,000円
学生/特別参加者　5,000円

※開催地までの往復交通費・宿泊費（宿泊地は任意）・交流会費・昼食費等は別途ご負担となります。

こんな課題ありませんか？

（自治体職員の方）
「共助」や「官民連携」を進めたいが、**どう取り組めばいいかわからない…**
▶ なぜ三豊では民間主導で**100**以上の事業が生まれたのか、その仕組みを当事者から直接学べます！

（地域おこし協力隊や新たな挑戦をしたい方へ）
地域の課題を解決したいが、**どう事業化し、持続させればいいか悩んでいる…**
▶ 行政がカバーしきれない「隙間」は新たな役割が生まれるチャンス！
やりがいを原動力に、仲間と活動を継続させていく**「共助のビジネスモデル」**が学べます。

（地域に関わる全ての方）
教育・交通・福祉…**行政サービスだけでは、暮らしの課題を支えきれないと感じている…**
▶ 三豊の多様な事例から、住民が主役となり暮らしを支えるリアルな実践知を得られます。

なぜ三豊市で「共助」が生まれるのか？

香川県三豊市は、地域の人たちが主体となったまちづくりが活発な地域です。
過去５年間で**100**以上のプロジェクトと**40**以上の法人が生まれています。
行政だけではカバーしきれない交通・介護・福祉・農業・空き家対策など、様々な課題に対し、民間主導で解決策の模索を行うほか、10-30代を中心とした若手移住者が多く流入し滞在する仕組み、若手の新たに創業やチャレンジが生まれやすい土壌などを作り上げています。
本実践塾では、この取組をはじめ商店街活性化などの事例を通じて、多様な主体を巻き込み、地域の課題を**「自分たちごと」**として解決していく**「共助のまちづくり」**を学びます。

主任講師

田島　颯　暮らしの交通株式会社 代表取締役

1998年東京都生まれ。「学びの関係人口を増やす」をテーマに、複数のNPOに所属・個人でも活動。15以上の自治体・学校と連携、探究学習の普及や教員研修、また働き方改革の推進に向けたICTの学校導入推進等を行ってきた。2021年に香川県三豊市に移住。「暮らしのなかの『寂しさ』を減らす」をテーマに社会関係資本増強に向けた事業を展開。オンデマンド交通事業などの移動支援事業を経て、現在は、学生向け地域分散型シェアハウス事業や、シニア向けの有償ボランティア事業を展開。

プログラム（予定）

11月５日(木) (1日目)
- 受付(9:30～9:55) @瀬戸内暮らしの大学
- 開講式
- 講義
- フィールドワーク
  身の丈商店街
  URASHIMA VILLAGE　ほか

11月６日(金) (2日目)
- 講義　三豊市役所担当者
- フィールドワーク　Demi1/2
- 振り返りワーク
- 閉講式（15:45頃）

※１日目プログラム終了後、
交流会を開催します（参加任意）

宿泊・バス

- 宿泊施設につきましては、各自でご予約をお願いいたします。
- 三豊市内の宿泊施設に限りがあるため、送迎バスを運行いたします。

1日目・2日目朝	観音寺駅→会場（暮らしの大学）
1日目交流会後	会場→観音寺駅
2日目全プログラム終了後	会場→詫間駅・高松空港

詳細・申し込み

ご参加いただくには、事前のお申込みが必要です。
QRコードまたはURLからホームページにアクセスしてお申込みください。
HP/ https://www.jcrd.jp/event/chihousousei/2026/0821_3907/index.html

お問い合わせ先　（一財）地域活性化センター　セミナー統括課
☎ 03-5202-6133　✉seminar@jcrd.jp

主催｜（一財）地域活性化センター
共催｜三豊市　後援｜内閣府、総務省、香川県